

テーマ①市内企業BCP(事業継続計画)の策定状況調査

事業者名		貴社の主要な業種に○をつけてください。	
所在地		1 農業・林業・漁業	11 不動産業・物品賃貸業
御担当部署名		2 鉱業	12 学術研究、専門・技術サービス業
御担当者名		3 建設業	13 宿泊業、飲食サービス業
御連絡先 (TEL)		4 製造業	14 生活関連サービス業、娯楽業
メールアドレス		5 電気・ガス・熱供給業・水道業	15 教育、学習支援業
従業員数※		6 情報通信業	16 医療、福祉
資本金 (法人以外は記載不要)		7 運輸業・郵便業	17 複合サービス事業
		8 卸売業	18 サービス業
		9 小売業	19 その他 ( )
		10 金融・保険業	

：御記入をお願いします。

※期間を定めずに雇用されている人、1か月を超える期間を定めて雇用されている人、本調査以前2か月の各月にそれぞれ18日以上雇用されている従業員数を記載ください。(これらに該当する嘱託、パート、アルバイト等も含む)

市内事業者のBCP(事業継続計画)の策定状況について把握いたしたく、以下の設問に御回答くださいますようお願いいたします。

**問 1** 貴社の施設において、建築基準法における新耐震基準（昭和56年6月1日施行）に対応した施設かどうかご回答ください。また、3を選んだ場合は理由をお答えください。(○印は一つ)  
 ※新耐震基準に対応した施設かを調べるためには、建築確認申請が受理された日を確認してください。(昭和56年6月1日以降であれば新耐震基準、5月31日以前であれば旧耐震基準)  
 また、旧耐震基準の建物でも耐震工事等を昭和56年6月1日以降に行っている場合は、新耐震基準を満たしているものとします。

- ①すべての施設において対応している
- ②一部の施設のみ対応している
- ③対応していない(理由： )

問1回答

**問 2** BCP(事業継続計画)を策定していますか？

- ①策定済 →問 3、問 4にお進みください。
- ②未策定 →問 5、問 6にお進みください。

問2回答

↑番号記入

**問 3** BCPが想定している緊急事態の範囲は？(複数選択可)

- ①地震
- ②風水害
- ③火災
- ④テロ攻撃
- ⑤感染症
- ⑥サイバー攻撃

問3回答

↑番号記入(複数可)

**問 4** BCPの策定期間・きっかけを教えてください(※改訂を行っている場合、初版の作成時期)

- ①過去の被災経験から
  - ②近年多発する自然災害への備え
  - ③他社が実施していたから
  - ④他社(取引先)からの要請
  - ⑤「事業継続ガイドライン」などの国・自治体の情報を知って
  - ⑥その他 ( )
- 回答後、裏面問 7へ進んでください

問4回答

年 月

↑番号記入(複数可)

裏面に続く ↓

**問5** BCPを策定していない理由を教えてください。(複数選択可)

- ①策定に必要なノウハウがない
- ②策定する人手を確保できない
- ③BCPに対する組織の意識が欠如している
- ④策定費用の確保が難しい
- ⑤重要業務の絞込みが難しい
- ⑥その他⇒ (記入： )

問5回答

↑番号記入 (複数可)

**問6** 今後BCPを策定する予定はありますか？

- ①策定する予定がある (記入： 年 月策定予定)  
⇒自然災害、感染症等に対する事業継続計画 (BCP)の作成をイチから無料支援する制度  
がございます。後日、北大阪商工会議所より本事業に関してご連絡申し上げます。  
※予算の都合上、先着順の申込となります。
- ②策定するつもりはあるが策定期間は分からない
- ③策定する予定はない  
→回答後、問7へ進んでください

問6回答

↑番号記入

**問7** 大阪府BCP啓発・策定支援ツール「超簡易版BCPこれだけは！シート」を知っていますか？

- ①知っており利用した
- ②知っているが利用していない
- ③知らない

問7回答

↑番号記入

**問8** BCPに関するセミナー等があれば参加したいと思いますか？

- ①時間が合えば参加したい →問9にお進みください。
- ②BCPに関心がない →問10にお進みください。

問8回答

↑番号記入

**問9** どのようなセミナー等であれば参加しやすいと思いますか？

- ①受講形式
- ②ワーク形式
- ③受講とワークの両方

問9回答

↑番号記入

**問10** BCPの一環として、保険・共済へ加入されていますか。

- ①加入している →問11にお進みください。
- ②加入していない

問10回答

↑番号記入

**問11** 加入されている保険制度をお選びください。

- ①火災保険            ②地震特約            ③業務災害保険
- ④休業補償保険      ⑤サイバーリスク保険   ⑥その他 ( )

問11回答

↑番号記入 (複数可)

→今回の調査は終了です。御協力ありがとうございました。

※ご記入いただきました情報は、各種連絡・情報提供に利用させていただく場合がございます。

また、調査票に基づき北大阪商工会議所からご連絡させていただく可能性がございますので、予めご了承ください。

**問1** 南海トラフ巨大地震が発生した場合、公共交通機関の運行停止により、大阪府域では最大146万人の帰宅困難者が発生すると想定されています。発災後、従業員等が一斉に帰宅すれば、二次災害の恐れがあることから、大阪府では、「むやみに移動を開始しない」という一斉帰宅の抑制を呼びかけていますが、その一斉帰宅の抑制を知っていますか。

- ①知っている
- ②知らなかった

問1回答   
↑番号記入

**問2** 災害時に従業員を施設内に待機させる計画(ルール)を作成していますか。

- ①作成している
- ②作成中である
- ③作成していない

問2回答   
↑番号記入

**問3** 貴社の災害時における従業員用の備蓄状況を教えてください。

- 1.飲料水 ①なし ②あり(1,2日分) ③あり(3日~6日) ④あり(7日以上) ⑤あり(量不明)
- 2.食料品 ①なし ②あり(1,2日分) ③あり(3日~6日) ④あり(7日以上) ⑤あり(量不明)
- 3.携帯用トイレ ①なし ②あり(1,2日分) ③あり(3日~6日) ④あり(7日以上) ⑤あり(量不明)
- 4.毛布 ①なし ②あり

※「飲料水」は1人当たり1日3リットル、「食料」は1人あたり1日3食が目安。「毛布」は保温用アルミシート等も含む

問3回答

1	
2	
3	
4	

**問4** 停電対策として、発電機は設置されていますか

- ①設置している
- ②設置していない

問4回答   
↑番号記入

**問5**

災害時には、駅周辺に買い物客や観光客等行き場のない人が集中することが想定されています。このような人々を受け入れるための一時滞在場所への考えについてご回答ください。

- ①一時滞在場所として共用のフロア等に帰宅困難者を受け入れることは可能
- ②災害時に外部の帰宅困難者を受け入れることは難しい
- ③帰宅困難者の受入れについては検討中

問5回答   
↑番号記入

裏面に続く ↓

**問6** 災害時、貴施設内に利用客が滞在している場合も想定されます。公共交通機関の運航が停止され、帰宅手段がない場合の対応は決めていますか。

- ①決めている（マニュアル作成済み）
- ②決めている（マニュアルはない）
- ③決めていない

問6回答

↑番号記入

**問7** 問6で「①決めている（マニュアル作成済）」「② 決めている(マニュアルはない) 」を回答した場合、どのような対応を想定していますか？具体的にお答えください。

→今回の調査は終了です。御協力ありがとうございました。